

小学校 発問検討ワークシート（入力後）

①教材名	うばわれた自由	②内容項目	A 善悪の判断、自律、自由と責任
<p>③教材分析 (中心発問で考えさせるために押さえておきたいこと)</p>			
<p>④ねらい (この教材で児童に考えさせたいこと)</p>	<p>いろいろ試してきた：教材をまず読んで、自分はどう考えるか、児童がどう考えるか。</p> <p>今は、まず指導要領解説の内容項目を確認している。各学年の内容、指導にあたって、でどんな指導が求められているか。クラスの子の実態、課題を確認。前の学年で何をしたら、次の学年では何をするか確認しながら、目の前の子どもたちの学びになるかを考えている。</p> <p>→ほかの学年で何を押さえているかを確認したうえで、自分の学年で何を考えさせるかを確認するのが大切。</p> <p>何を考えてほしいか。</p> <p>ガリユーの「自由」と、王子の「自由」は何が違うのか。</p> <p>→何が違うのか？</p> <p>→「自由」…まず出てくるイメージ「何してもいい」→「わがまま」「自分勝手」</p> <p>→自分で考えて、自分で決める</p> <p>→わがまま勝手も自分で決めているのでは？</p> <p>→わがまま勝手の心に自分が縛られている、そこに縛られないところに意志があるのではないか。</p>		

※発問検討の記録です。動画で紹介していない部分も含まれています。
※記録のため、誤字脱字などが含まれている場合があります。

	<p>中学年では、2つの心の綱引き（弱い、悪魔の心⇔強い、天使の心）→弱い心に負けていないか？</p> <p>→高学年でも、この弱い心に負けていないか、振り回されていないか、それを確認しながら考えさせる。</p> <p>ねらい：王子とガリューの「自由」に対する捉え方の違いを、自分の心が「わがまま勝手な心」に縛られていないかどうかの対比において考えることを通して、自由とわがまま勝手の違いに気づき、自律的に判断し責任ある行動をしようとする心情を育てる。</p> <p>→自分の心が「わがまま勝手な心」に縛られていないかどうか。</p>
<p>⑤中心発問、 （ねらいを達成するための発問） 補助発問 （中心発問にいたるまでに押さえておきたい発問）</p>	<p>中心発問：二人の主張する、「自由」の違いは何ですか？</p> <p>→中心発問前に、二人の自由を押さえたうえで。</p> <p>→ガリューが「わがまま勝手です、本当の自由ではない」と言っているの。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・王子の自由は自分のことだけ、ガリューは周りを考えている。 ・王子の自由はやりたい放題、ガリューは迷惑にならない。 ・王子の自由は無責任、ガリューは責任も考えている。 <p>→このままだと、Cの内容のようになってしまう？</p> <p>→自分の心に目を向けてもらう、自由→何物にも縛られない、というところで考えさせたい。</p> <p>補助発問：王子の言っているやりたい放題が自由ではないのはなぜだろう？</p> <p>補助発問（修正）：「やりたい放題」は何にも縛られていないと思うけれど、それが「自由」ではないのはなぜだろう？</p> <ul style="list-style-type: none"> ・王子「狩りをしたい」、「自分のやりたい」という言葉に縛られているから自由ではない。 ・「本当の自由」とは、やりたいことに振り回されず、やった後のこともしっかり考えること。 <p>→何物にも縛られない＝しっかり考える。</p> <p>★責任、無責任はどう考える？</p> <p>→子どもたちから、「責任」という言葉は出てきそうだが、どう扱おうとよいか。</p> <p>→「自由と責任」はセットのように出てくることがあるが、「どうして、自由には責任がくっついてくるのだろうか？」と問うてみても。</p> <p>自由だからこそ、責任が伴う（結果として）→自分で考えたことだから。何物にも縛られず、自分で考えたことだからこそ、その結果には責任が付いてくる。自由って大変だね、重いものだね、しっかりと考える必要があるんだね。</p> <p>→責任を前面に出すよりも、わがまま勝手な心にも縛られない、わがまま勝手からも自由である。</p>

<p>⑥導入発問、 基本発問</p>	<p>自由のイメージを共有しておきたい。 導入発問：「自由」と言えば、どんなイメージですか？ ・好きなことをする。 ・<u>何にも縛られていない。</u> ・のびのびと。 →さりげなく「何にも縛られていない」を押さえておく。 →導入から中心発問につながるように。 基本発問：王子はどんなことが自由と思っていますか？ ガリユーはどんなことを自由と思っていますか？</p>
<p>⑦振り返り 発問</p>	<p>△今あなたは自由にしていますか？ △王子のように自由を捉えて行動したことがありますか。 →答えにくい ○今日、自由についてどんなことを考えましたか？ →中心発問でつかんだねらいをもとに、より深く自分について考えるところ。 →中心発問でゲットしたこと（自由とはわがまま勝手の心にすら縛られずに、自分でしっかり考えて行動することなんだ）をもとに、過去のプラスを振り返らせる。自分との関わりで考えさせる。 ○わがまま勝手に振り回されずに、本当の自由に沿って行動できたことはありますか？ →プラスが大切。反省でなく。</p>
<p>⑧まとめ</p>	<p>→これまでは「きまり」にフォーカスが当たってしまうことが多かった。Cの視点ではなく、Aの視点で考えるヒントが得られたと思う。 →解説を基に。Aの視点「自分自身との問題である」 →わがまま勝手は何物にも縛られていないはずなのに？→子どもたちにあれっと思わせる。 →中学年での学びとつなぎを大切に。</p>